

FGC初のクラウドファンディング企画

「柔道の世界大会に出場したブータン出身の奨学生のために、母国にいる家族を卒業式に招待したい!!」

ご協力ありがとうございました

2019年3月、ブータン王国から「SEISA-BOC スポーツスカラシップ」で柔道留学生として来日し、星槎道都大学経営学部で4年間の学びを終えたタンディンさんとキンレイさんが、2023年3月15日に晴れて卒業式を迎えました。

立派に成長した姿をブータンにいるご家族に直接見てもらいたいとの本人達の思いからクラウドファンディング企画が発足。多くの方々にご支援と、2人への温かい励ましのメッセージをいただきました。クラウドファンディングは世界子ども財団にとって初の試みでしたが、おかげさまで目標金額を達成することができ、ご家族の来日を実現しました。



クラウドファンディングのキャンペーンページ。
本当に多くのご支援をいただきました

2人のご家族、タンディンさんのお母さんとキンレイさんのお兄さんは3月13日に新千歳空港に到着。タンディンさんとキンレイさんは久々の家族との再会に心を躍らせていました。初日はタンディンさんのお母さんが手料理を振る舞い、家族水入らずの時間を過ごすことができました。翌日は、星槎道都大学4年生最後の練習会を見学。そして3月15日には晴れて卒業式を迎えました。卒業という人生の大きな節目に立ち会い、日本でたくましく成長した姿を目にすることができ、喜びに溢れていました。



星槎道都大学卒業式 キンレイさん（左から2番目）、タンディンさん（右）とご家族で記念撮影



空港にてご家族と4年ぶりの再会

大学在学中、さまざまな困難や逆境を乗り越え、仲間や監督に支えられながらこの4年間を頑張り抜きました。文武両道を貫いたその証として、卒業式では2人に「学科長賞」が贈られました。

そしてタンディンさん、キンレイさんは、3月19日にご家族と一緒に日本を発ち、無事にブータンへ帰国。帰国後は後進指導をしながら柔道を広め、そして自分自身も柔道家として鍛錬を重ねます。早々に日本からの柔道

関係者のブータン訪問の通訳対応など、さっそく新しいステージで活動を始めています。

彼らの今後の活躍が楽しみです。母国での彼らの活躍を、今後ご紹介していきたいと思います。今回のクラウドファンディングにご支援をいただいた皆様、そして彼らの成長を支えてくださった皆様、本当にありがとうございました。

タンディンさんとキンレイさんからのメッセージ

あっという間の4年間でした。2年目からコロナ禍となり、オンライン授業や思うように練習ができない期間もありましたが、周りの先生方、友人達に支えられ乗り越えることができました。本当にありがとうございました。ブータンに戻ってもがんばっていきます。



日本での最後の練習を終えて、星槎道都大学柔道部のみなさんと

JICA 日系社会研修員受け入れ「共感理解教育と日本文化」を実施しました

2023年1月、ブラジルから日系2世の宇治田^{うじたかみ}鑑至さんが来日しました。

JICA（独立行政法人 国際協力機構）からの日系社会研修員受入事業として、世界子ども財団が提案した「共感理解教育と文化活動」プログラムに参加し、約5週間の研修を実施しました。

宇治田さんは、ブラジルで和歌山県人会青年部の代表としても活動しています。星槎グループ内外の協力をいただいて、近隣の教育機関を訪問したり、日本文化を体験したり、盛り沢山のプログラムを全力で体験、研修の後半では星槎高尾キャンパスにも滞在し、生徒や教職員、また劇団新制作座のみなさんとも親交を深めました。

2月16日にはJICA 横浜で研修の成果を発表。無事に、修了証をいただきました。

自らのルーツである日本の文化を愛し、ブラジルで体育大学に通い、教育実習も行っている宇治田さんは、星槎で学んだ教育や体験

した文化を持ち帰り、日系社会の活動を盛り

上げていきたいという熱い想いを胸に、ブラジルへ帰国しました。

JICAの日系社会研修員受け入れは、世界子ども財団としては初の取り組みでしたが、多くのご協力をいただいて充実したプログラムを実施することができました。

また、何事にも積極的に取り組み、明るい宇治田さんの姿勢に受け入れ側としてもとても助けられました。今後もこの取り組みを続けていきたいと思っています。



研修員の宇治田鑑至さん JICAの修了証を手に



ブラジルの文化や日系社会についてのプレゼンテーション



和太鼓を体験 打鼓音（だこおん）のみなさんと



星槎高尾キャンパス、劇団新制作座のみなさんと

研修を終えて 宇治田さんからのメッセージ

世界こども財団、そして星槎グループの皆さん本当にありがとうございました。毎日 200% で過ごして本当に楽しかったです。毎日元気に起きて、辛いことはなく本当に感謝しています。研修後半に滞在した高尾キャンパスではたくさんの友達を作ることができ、また研修を通して星槎の共感理解教育というのを経験を通して理解することができました。とても幸せでした。星槎の皆さん本当にありがとうございました。この 30 日間本当にお世話になりました。またお会いしましょう！

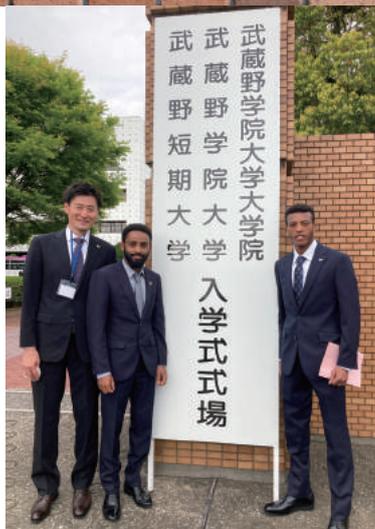
日系社会研修とは？ (JICA ホームページより抜粋)

- 全世界の日系人は 360 万人（うち中南米 213 万人）と推定されています。日系人は、多くの場合居住国において日系社会を形成しており、日本語教育や日本文化の次世代への継承に積極的に取り組んでいます。
- 日系社会研修事業は、中南米地域の日系社会と日本の連携に主導的な役割を果たす方（日系人に限定されない）への技術協力を通じ、日系社会の発展と移住先国の国造りに貢献するとともに、国民に幅広く、これらの事業への参加を促進し、助長することを目的としています。

研修日程	2023 年 1 月 15 日～ 2 月 17 日	
主な研修内容	導入講座	星槎学 共生社会講座
	文化活動	鎌倉、江ノ島、浅草、渋谷、高尾山、皇居、講道館、かまぼこの里、和歌山紀州館、三鷹の森ジブリ美術館、SHIBUYASKY、立川まんがパーク、和太鼓体験（鼓打音）
	見学施設 イベント	星槎国際高校湘南 （SEC クラス、留学生日本語クラス、留学生理科クラス、女子サッカー練習） 知道館（空手練習） 星槎学園湘南校、みかん校舎 ティンクル瀬谷保育園 星槎高等学校 星槎国際高校立川 星槎国際高校八王子 湘南マジックウェイブ（ラジオ出演） SKY プロジェクト（箱根幼稚園） 星槎大学 日本語教育実習
	星槎高尾 キャンパス実習	<ul style="list-style-type: none"> • プレゼンテーション・「ブラジルサンパウロ等について」「ブラジルの経済について」 • 参加ゼミ：ボディメイクゼミ、ブータン学、スイーツゼミ、マイクロプロジェクトゼミ、ドローン、手打ちうどん体験（立川）等 • 新制作座による日本文化体験クラス：和装体験・日本の歌・生け花・茶道

● ご協力いただいたみなさま ありがとうございます ●

エリトリア人留学生ビニウムさん 卒業、そして進学 新たなステージへ



入学式を終えて ビニウムさん(右)と、武蔵野学院大学陸上部 坂田和コーチ(左)、FGC職員ケセテ(左から2番目)

エリトリアからの陸上競技留学生ビニウムさん。2023年3月3日に無事、星槎国際高等学校湘南の卒業式を迎えました。

ビニウムさんは来日後、陸上競技の成績を大幅に伸ばし、武蔵野学院大学より特待生としてのオファーをいただきました。

春休みに入るとさっそく、武蔵野学院大学陸上競技部の「光風寮」に入寮。新しい仲間や先輩たちとともに、大学生活に向けて準備を開始しました。

そして4月8日、暖かい春の日差しの中、晴れて入学式を迎えました。

これからビニウムさんは、武蔵野学院大学の国際コミュニケーション学部で学びながら、トップアスリートを目指して活動を続けます。ビニウムさんの今後の活躍にご期待ください。



武蔵野学院大学「光風寮」でともに過ごし、陸上競技に励む仲間たちと

トルコ・シリア大地震復興支援にご協力ください!

2023年2月6日にトルコ南東部を震央として発生した地震は、トルコ共和国と隣国のシリア・アラブ共和国において甚大な被害をもたらしました。3月20日時点で両国の死者は56,000人以上、2000万人以上が被災し、数百万人が避難生活を余儀なくされています。

各国政府、また様々な団体等で緊急支援活動を展開しておりますが、大地震の影響は未だ計り知れず、

被災した方々、特に子どもたちの生活や教育、そして心のケアも今後継続的に必要となることは間違いありません。

世界子ども財団といたしましても被災地支援のための支援金を受け付け協力してまいりたいと思います。

皆様からお寄せいただきました支援金は、国際支援団体等を通じて、被災した子どもたちの生活や教育関係に役立つよう、現地にお届けいたします。

ご協力方法

①星槎グループ各事業部に設置した募金箱へ

②ご送金

(郵便局から) ゆうちょ銀行 口座番号: 00240-1-116684

名義人: 公益財団法人世界子ども財団

(銀行から) ゆうちょ銀行 支店: 0二九(ゼロニキュウ)店

口座番号: (当座) 0116684

名義人: 公益財団法人世界子ども財団

※通信欄に「トルコ・シリア震災支援」とご記入ください

③クレジットカードでのご寄付

Syncable(シンカブル)を通してご寄付いただけます。

世界子ども財団ホームページ→「寄付・入会」

または、こちらのQRコードからアクセスください



※ご送金時、「団体へのメッセージ」欄に、「トルコ・シリア震災支援」とご記入ください

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

被災されたトルコ・シリアの皆さまに心よりお見舞い申し上げますと共に、被災地の1日も早い復旧をお祈り申し上げます。



2023年4月発行

公益財団法人
世界子ども財団

〒259-0111 神奈川県中郡大磯町国府本郷1805-2(星槎グループ内)
TEL. 0463-74-5359 FAX. 0463-74-5374 E-mail: fgc@fgc.or.jp
ホームページ: <http://www.fgc.or.jp> Facebook: 「世界子ども財団」で検索!
印刷: 株式会社 Kurikindi Design 制作: 岡村直実(JCユニット)

